

令和

1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	都市計画推進事業	会計名称 予算科目	一般会計 8 款 5 項 1 目	事業番号	3725	担当課 所属長名	都市住宅課 三谷陽紀
事業評価の有無	■ 評価対象事業	□ 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	小寺卓也
法令根拠等	都市計画法、国土交通省令					【開始】	令和／平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 住みやすい都市空間づくり					実施期間 【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	快適な都市環境の確保に努める。						
事業の対象	国、県、市の各行政機関及び都市計画区域住民	事業の目的	農林漁業との調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な活動を確保すべき整備、開発その他都市計画に関する施策を策定する。				
事業の内容 (整備内容)	都市計画道路、用途地域の変更、市街化区域への編入、景観に関する施策等について、資料を作成、審議会に諮り今後の方向性を決定する。	昨年度の課題に対する具体的な改善策					

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績	
直 接 事 業 費	6,469	5,623	△ 1,000	0	0	3,856	都市計画審議会	回	1	3	0	0	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0	0							
	県支出金	37	2,300	△ 616	0	1,775							
	地 方 債	0	0	0	0	0							
	そ の 他	326	118	0	0	402							
	一 般 財 源	6,106	3,205	△ 384	0	1,679							
職員の人工(にんく)数	0.90	0.90			1.00		景観審議会	回	1	0	0	0	
1人工当たりの入件費単価	7,982	7,992			7,992								
※ 直接事業費+入件費	13,653	12,816			11,848								
主な実施主体	直接実施	実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)											
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)							2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計	
							10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000	
成 果 指 標	指 標	審議会開催回数				単位	→	区分年度	前 年 度	1 年 度	2 年 度	目標	毎 年 度
	指標設定の考え方	都市計画変更や景観に関する案件について資料作成を行い、各審議会を開催し、将来の方向性を決定することから、審議会の開催回数を成果として考える。				回		目 標	6	6	6	6	
	指標で表せない効果					実 績		3	10				

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		第2次伊予市都市計画マスタープラン（案）は伊予市都市再生推進調査会では了承されたため、関係部局の意見照会や意見公募を実施し、最終案を検討する。									
事務事業の評価	自己判定（担当責任者）	妥当性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A	事業成果・工夫した点	第2次伊予市都市計画マスタープラン（案）において関係部局に意見照会し、多数の意見を取りまとめ、伊予市都市再生推進調査会長に報告することができた。		
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等の二つに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	3						
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 2 1 今のことろ市の関与・実施は妥当と判断できる。	3						
		有効性	事業の効果	5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	3	A					
			成果向上の可能性	5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	5						
			施策への貢献度	5 施策推進への貢献は多大である。 4 3 2 1 施策推進に向け、効果を認めることができる。	3				今後30年の都市計画を見据えたプランとするため、慎重な意見集約が必要であった。		
	効率性	手段の最適性	手段の最適性	5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 2 1 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	3	B	事業の苦労した点・課題				
			コスト効率	5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3						
		市民（受益者）負担の適正	5 他の事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。 4 3 2 1 他の事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。	3							
評価	一次判定（所属長）	妥当性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	A	事業の方向性	■ 事業継続と判断する。			
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等の二つに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	4			□ 事業縮小と判断する			
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 2 1 今のことろ市の関与・実施は妥当と判断できる。	4			□ 事業廃止と判断する			
		有効性	事業の効果	5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	4	A		(判断の理由) 都市計画・景観等に関する市の方針を決定し、関連する施策を推進するために必要な事業である。			
			成果向上の可能性	5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3						
			施策への貢献度	5 施策推進への貢献は多大である。 4 3 2 1 施策推進に向け、効果を認めることができること。	4						
	効率性	手段の最適性	手段の最適性	5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 2 1 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	4	A	所属長の課題認識				
			コスト効率	5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3						
		市民（受益者）負担の適正	5 他の事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。 4 3 2 1 他の事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。	3	今年度都市計画マスタープラン策定作業を終え次年度当初に公表することとなった。今後はこれに基づき施策の展開を図る必要がある。						

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 判 定	<input type="checkbox"/> 一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	<p>⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。</p>
		<input checked="" type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/> 一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/> 既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外 部 評 価	答申の内容
------------	------------------	-------

今後の方針性（ACTION）

の経 最 終 者 判 会 議	事業の方向性	コメント欄
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input type="checkbox"/> 見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	